

令和2年度 放課後等デイサービス事業所「いるかデイ中屋敷」自己評価及び集計について

1 目的 ・ 事業者による自己評価と、保護者等によるユーザー評価を行うことで、日々の支援の在り方や業務について、検証し改善を行いサービスの質の向上と充実を図る。

2 調査機関 令和2年8月31日(月)～9月30日(水)

3 対象者 ・いるかデイ中屋敷 職員 4名 回収率 100%

4 実施結果

(1) 事業者 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表・集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	評価及び課題
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			・人数が多い時や特性、その日の様子によって部屋を分けています。 ・必要に応じて近くの公民館も利用しています。	・今後も限られたスペースを有効活用していく必要があります。 ・施設の老齢化が進んでいるため、新しい施設への移転が課題です。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1	1	・基準を満たしている。またパート職員2人をお願いしています。	・送迎に係る常勤職員が必要です。 ・年次休暇を取りにくい人数です。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	2	・トイレ、玄関に手すりは付いていますが、普通の古民家を事業所としているため、玄関など段差があります。	・古民家ではあるが、常にバリアフリーを意識しながら工夫していく必要があります。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1		・事業計画に反映しています。 ・毎朝、毎夕職員間でミーティングをしています。また、毎月いるか会議にて利用者状況等話し合っています。	・事業の現状と課題の把握及び職員の資質向上のために継続して行きます。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	4			・支援等に関わる意見・要望アンケートを実施し、検討して改善につなげています。	・保護者の要望等を明確にするためにも、継続して実施し、サービス向上に努めて参ります。
	⑥	自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1		・結果について、保護者の方に文書でお伝えするとともに、事業団HPで公開しています。	・昨年度から、HPに結果を掲載しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	3	・実施していません。	・今後の検討課題です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	2	1	1	・法人内研修、外部研修その他分野別専門研修に、極力参加できるよう調整しています。	・様々な研修に積極的に参加し、職員の資質向上に努めていきます。

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時と年度初めに保護者の方にアセスメント表への記入をお願いしています。 ・個別面談時に詳細を確認すると共に、個別支援計画作成時に、職員がアセスメントをした上で作成しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施していきます。 ・子どもたちの達成感や課題を明確にしながら作成していきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・東見前と同様のアセスメントを利用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施し、不都合な点については、検討し改善して参ります。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・日々及び月ごとのプログラムは、ミーティングで検討し、活動の内容や方法についての計画を立てて実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ、個別を対象にした月単位のプログラム活動を計画的に実施し、療育支援の充実を図っていきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・多岐にわたり、いろいろな経験ができるように工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者がバランスよく経験・体験できるようにさらに内容を吟味し、充実を図っていきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源を積極的に活用し、子どもたちの経験の幅を広げられるような内容を工夫しています。 ・ルールや行動面での課題・目標を設定して計画しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズを確認して作成しています。 ・環境整備をしながら、個別的な対応を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施していきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝のミーティング時に行い、ホワイトボードに書き出して、職員間の情報共有を図っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方々と職員が連携をし、引き続き支援やサービス内容の充実を図っていきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・職員間の報告・連絡・相談を確実にしています。 ・全員送迎後にふりかえりを行い情報を共有しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施し、支援の充実を図っていきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・必ず執務日誌への行事記録や、ケース記録等へ記入しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施し、支援の充実を図っていきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4		<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画作成後、6か月ごとにモニタリングを行い、新たな個別支援計画を作成しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別面談や支援会議の充実を図っていきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後デイの充実を図るとともに、社会性やコミュニケーション能力向上を目指し、集団活動や個別的活動を状況に応じて組み合わせながら行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もサービスの充実に向けて、ガイドラインに沿った支援を継続して行っています。
	⑳	障害相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ケア会議の開催が少なくその機会が限られている現状です。全職員が常に子供の状況を把握し、どの職員でも参加できる体制に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携したケア会議開催の実施と充実を望みます。

関係機関や保護者との連携	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1		・学校や保護者から、学校行事や下校時間変更等の情報をいただいています。 ・また、必要に応じて学校へ確認をしています。 ・学校主催の情報交換会に、積極的に参加しています。	・引き続き適切な対応を行っていきます。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	2	・現在、専門的な医療ケアを必要とする利用者はいません。 ・今後、必要に応じて連絡体制を確立していきます。	・安心・安全のための情報収集及び協力体制を整えていきます。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	1	・今年度は、特に行っていません。	・今後、必要に応じて対応していきます。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から他の福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		1	3	・対象となる児童がいません。	・今後、必要に応じて対応していきます。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		・必要に応じて情報を共有し、研修会にも参加しています。	・引き続き、研修会への参加や連携を図っていきます。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	3	・直接的な交流の機会は持っていません。	・当事業所の課題です。
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		3	1	・放課後等デイサービスの専門部会が開催されていません。	・放課後等デイサービス専門連絡会(部会)等の積極的定例開催を希望します。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	4			・連絡帳や送迎の際、面談や電話等で、共通理解に努めています。	・引き続き、信頼関係を築きながら丁寧に対応と助言を行っていきます。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2		・今年度より支援を始めました。	・引き続き、ニーズを踏まえながら支援をしていきます。
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			・契約時に説明をすると共に、今年度は、保護者や関係機関に運営規定や支援内容等を配布しました。	・引き続き行っていきます。
	㉚	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・保護者から相談があった場合には、連絡帳・電話及び面談等により適切に対応しています。	・引き続き、保護者の悩みを受容し、丁寧な対応及び助言を行って参ります。
	㉛	父母の会活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	・父母会の活動はありません。	・現段階では、保護者方らの要望は出ていませんが、ご意見を伺いながら前向きに検討して参ります。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1		・苦情については、全て記録し、適切に対応しています。	・今後も、保護者の方々の信頼関係を構築し、気軽に話せる雰囲気や環境作りをしていきます。
保							

護者への説明責任等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・月1回、「いるかデイ中屋敷通信」を発行し、保護者、学校及び関係機関に配布しています。	・引き続き、内容の充実を図っていきます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4			・関係機関とやり取りをする際は、必ず保護者の了解を得ています。	・今後も取扱いについては、十分に留意しながら対応をしていきます。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のために配慮しているか	4			・ことばに加えて、身振りや、イラスト・写真・文字で書き表す等の伝達を行っています。	・引き続き、丁寧な対応を行っていきます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			4	・現在行っておりません。	・地域に開かれた事業運営は、今後の課題です。
非常時等の対応	③⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			・各マニュアルは策定し、文書で保護者へ通知しています。	・引き続き、周知徹底を図っていきます。 ・各マニュアルは毎年見直して参ります。
	③⑨	非災害の発生に備えて定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・毎月1回避難訓練を実施しています(火災・地震・浸水・不審者)。	・引き続き実施し、災害に備えていきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1		・研修会は毎年実施している。 ・情報の共有化を図り、事が起こった場合は、複数職員で対応にあたっています。	・利用者への支援、対応策等について、職員間で十分に話し合い、意識づけを図って、適切に対応していきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承をえた上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1		・本人や周りの利用者に危険が伴う場合など、個々の状況に応じて、必要な場合は個別支援計画に記載し、ケース記録に記載している。	・個別支援計画への記載、保護者への説明と了解、記録することを徹底していきます。
	④⑫	食物アレルギーの子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2		・保護者からの申し出により対応しています。	・保護者や子どもが安心・安全に利用して頂けるように常に意識をもって対応していきます。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2		・作成し、その都度職員間で共有するとともに、年1回事例集を基に研修会を行っています。	・引き続き作成し、事故防止につなげていきます。	

合計		115	32	25		
割合 (%)		66,9%	18,6%	14,5%		

<総括>

・平成26年4月に開所してから7年目になります。開所当時、新一年生だった児童も中学1年生となり、大きく成長する中で活動の幅も広がりました。全体的活動、個別的活動や宿題、休養等のできる各室の環境を整え過ごしやすく居心地の良い活動の拠点になるよう努めています。また、今年度は新型コロナウイルス蔓延に伴い、近隣地域の児童公園、自然散策路、イベント参加、公民館、図書館、公共施設等々の利用を控える時期がありました。しかし、今後も、機会があれば社会資源を有効活用し、子供たちが地域の中で意欲的な活動ができるよう取り組んで参ります。

・自然災害等が懸念される中、緊急時の対応等については、保護者の方と連携し、周知徹底していく必要性を強く感じています。

・相談支援専門員、利用しているサービス等の事業所、学校関係等の関係各機関との連携を進め、情報共有の場となる諸連絡会やケア会議等に向けた体制づくりの充実が必要だと思えます。

令和2年度 放課後等デイサービス事業所「いるかデイ中屋敷」自己評価及び集計について

- 1 目的 事業者による自己評価と、保護者等によるユーザー評価を行うことで、日々の支援の在り方や業務について、検証し改善を行いサービスの質の向上と充実を図る。
- 2 調査機関 令和2年8月31日(月)～9月30日(水)
- 3 対象者 月3回以上の利用保護者20人依頼し、回答のあったのは20件(回収率100%)
- (2) 保護者 保護者向け放課後等デイサービス評価表・集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	評価及び課題
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	4		<ul style="list-style-type: none"> 利用者さんが多い日の活動スペースは十分でしょうか？ わかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> 3つのプレイルームを有効活用し、子どもの状況に応じた支援環境を整えていきます。 長期休業等は利用人数が増えるため外出活動等を企画します。また、利用者の状況に応じて空間を分け、過ごして頂けるように工夫していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	2		<ul style="list-style-type: none"> 職員紹介が玄関にあるとわかりやすいです。新しい職員の顔と名前が分からなくなったりします。 職員の人数が多いと感じています。安心していません。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の配置は、基準より多く配置してます。利用者が多い時や外出活動の際は、パートの方をお願いして対応しています。 職員の専門性については、障害児者等の福祉施設経験者、保育士、介護福祉士の有資格者、幼稚園教諭、支援学校教諭、高等学校教諭免許を保持している職員を配置しています。 専門の知識の向上を図るため、研修会に積極的に参加し、職員間で情報を共有しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	9	1	<ul style="list-style-type: none"> しばらく事業所に行っていないので、よくわかりません。 わかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> トイレや玄関に手すりを設置しています。 安全を考慮して廊下にもカーペットを敷くなど工夫しています。
	④	こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	19	1			<ul style="list-style-type: none"> 保護者の方々のニーズを把握し、個々の発達課題を明確にして、アセスメントしながら個別支援計画を作成しています。 支援会議を行い、職員間で情報を共有し、支援に一貫性を持たせています。

適切な支援の提供	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19	1		<ul style="list-style-type: none"> ・事前に活動プログラム予定表を見て、子供に「今日は〇〇やるんだってよ」と伝えられるので、子供とコミュニケーションのがとれて良いです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、新型コロナウイルス蔓延の影響により、様々な外での活動を中止しました。 ・コロナの落ち着いた後半から、買い物体験や公民館利用等を行ってきました。 ・集団プログラムを設定し、子どもたちが様々な経験ができるように工夫しています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	3	13	4	<ul style="list-style-type: none"> ・交流があるのかわかりません(複数回答)。 ・特に必要性は感じません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流の目的や内容等を検討し、交流が必要性について考えて参ります。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	20				<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き契約時には、重要事項説明書を基に、丁寧な説明を行っていきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解できているか	19	1			<ul style="list-style-type: none"> ・家庭に送った際や連絡帳を活用して、活動の様子や成長・変化についてお伝えしています。 ・子どもさんの発達の様子や課題について、保護者の方々と共通理解し合うことを大切に、今後も対応していきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	3			<ul style="list-style-type: none"> ・個別面談時以外にも、保護者の方々からの相談についてはその都度対応し、助言させていただいています。申し出があれば、随時、個別相談に応じていきます。 ・希望される保護者の方には、ペアレント・トレーニングを実施しています。
	⑩	父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	11	8	<ul style="list-style-type: none"> ・特に必要性を感じません。 ・わかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの個性や可能性を理解し合い、より良い方向へ進んでいくために、保護者会の開催を検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	6			<ul style="list-style-type: none"> ・苦情等については、迅速に対応しています。 ・引き続き保護者の方々が話やすい雰囲気作りをし、迅速かつ丁寧に対応していきたいと思えます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮がなされているか	18	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・利用の都度、連絡帳を活用したり、ご家庭に送った際にお伝えしていきます。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	19		1	いるか通信の写真、いつも楽しみです。	・引き続きいるか中屋敷通信を発行して、活動の様子をお伝えしていきます。 ・自己評価の結果については、保護者の方々に文書でお伝えすると共に、HPにて公開する予定です。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	20				・個人情報の漏えい等については、細心の注意を払っています ・関係機関との連携で必要な場合もありますので、契約時や年度ごとに保護者の方へ、同意書への記入をお願いしています。また、必要に応じて、保護者の方への確認をしながら対応していきます。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	2			・各マニュアルは作成済みです。 ・引き続き、保護者の方々へ周知に努めて参ります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	3		・わかりません。	・避難訓練は、年間計画に基づいて、月1回実施しています(火災、地震、浸水、不審者)。 ・盛岡市の指導の下、「防災マニュアル」を作成しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1		・いるかデイの日だとわかると、喜んで(すんなり)学校に行きます(複数回答)。	・ほとんどの方に「いるかに行くのを楽しみにしている」答えていただきました。今後も保護者・利用者の方々に信頼され、安心して利用して頂けるよう、支援内容を工夫し、職員の資質向上に努めて参ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20			・子どもは、職員の全員が好きです。 ・日々のあたたかい支援に感謝します。	・全ての方に「満足している」と答えていただきました。今後も保護者や利用者の方々に信頼され、安心して利用して頂けるように、個々のニーズをふまえて丁寧な支援・対応を心がけて参ります。
合計			287	58	15		
割合%			79,7%	16,1%	4,2%		

<総括>

・平成26年4月に開所してから7年目になります。開所当時、新一年生だった児童も中学1年生となり、大きく成長する中で活動の幅も広がりました。全体的活動、個別的活動や宿題、休養等のできる各室の環境を整え過ごしやすく居心地の良い活動の拠点になるよう努めています。また、今年度は新型コロナウイルス蔓延に伴い、近隣地域の児童公園、自然散策路、イベント参加、公民館、図書館、公共施設等々の利用を控える時期がありました。しかし、今後も、機会があれば社会資源を有効活用し、子供たちが地域の中で意欲的な活動ができるよう取り組んで参ります。

・支援内容や職員の対応等について、今年度の評価でも多くの保護者の方々が好意的に感じていただいている結果となりました。私たち職員は、これからも安心・安全なサービスを提供できるよう職員の資質の向上に努めて参ります。

・自然災害等が懸念される中、緊急時の対応等については、保護者の方と連携し、周知徹底していく必要性を強く感じています。

・保護者の方々と職員が連携することは、子どもの個性や可能性を理解し合い、より良い事業所を創っていく必要性を感じます。今後、保護者会開催の検討をして参ります。(課題)